

【会場】豪円湯院 屋外特設ステージ

15:00～15:30 開会式

15:30～16:10 基調講演

「大山の豊かな自然」

矢田貝 繁明 *Shigeaki Yatagai*

鳥取県立大山自然歴史館 館長



若い頃から野生動植物に興味を持ち、主に鳥取県内の植物の調査を行う。2008 年から大山自然歴史館館長となり、大山地域のほぼ全域を歩き植生調査を行う。現在は、「大山自然公園指導員の会」会長として、大山の自然保護啓発と自然保護活動に努める。

16:10～ 大会説明

会場案内・アクセス

大会受付・大会スタート

【会場】日野川河口

・皆生海浜公園より国道431号を米子IC方面へ、車で約10分
 ・JR米子駅からタクシーで約20分



開会式・環境シンポジウム・閉会式・抽選会

【会場】豪円湯院 屋外特設ステージ

・米子自動車道・溝口ICから大山方面へ約10km
 ・米子自動車道・米子ICから大山方面へ約13km
 ・JR米子駅から路線バスで約55分



大山のブナの新緑と日本海の絶景を満喫

日本海に面した山陰を代表する皆生温泉から、中国地方最高峰の大山まで、雄大な自然が織りなす風景を存分に味わってください。

海・里・山のつながりに思いを巡らせながら自然を体感！ 環境スポーツイベント シー トゥー サミット®

2025 SEA TO SUMMIT®

K A I K E D A I S E N

5/31・6/1 鳥取県 皆生・大山

大山隠岐国立公園 (モンベル フレンドエリア 大山・皆生)

大会プログラム



KAYAK 8km



BIKE 22km



HIKE 3.5km

主催／皆生・大山 SEA TO SUMMIT®実行委員会

後援／国土交通省日野川河川事務所、観光庁、スポーツ庁、環境省中国四国地方環境事務所、鳥取県、米子市、大山町、日吉津村、公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー、ジャパンエコトラック推進協議会

皆生・大山 SEA TO SUMMIT® 2025 大会に寄せて



皆生・大山
SEA TO SUMMIT®
大会長
鳥取県知事
平井 伸治



皆生・大山
SEA TO SUMMIT®
副大会長
米子市長
伊木 隆司



皆生・大山
SEA TO SUMMIT®
副大会長
大山町長
竹口 大紀



皆生・大山
SEA TO SUMMIT®
副大会長
日吉津村長
中田 達彦



SEA TO SUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表
米子・大山観光大使
辰野 勇

皆生・大山SEA TO SUMMIT® 2025へようこそ!全国各地から鳥取県にお越しの皆様を心から歓迎いたします。

SEA TO SUMMITは、ここ皆生・大山を発祥の地として2009年に第1回大会が開催されました。カヤック、自転車、登山の3つのアクティビティで日本海から海拔1,709mの大山山頂を目指す本大会は、このエリアの自然の魅力を満喫できる素晴らしい環境型スポーツイベントです。

大山は、本大会の名誉大会長であるモンベル辰野勇会長がアイガー北壁登攀を目指して研鑽を積まれた場所であり、地元も「大山さん」と仰ぎ見る聖地です。本大会は、回を重ねるごとに参加者の皆様から熱い御支持をいただき、アウトドアツーリズムの推進を推し進める鳥取県の代表的なイベントに成長しました。

鳥取県では、現在開催中の大阪・関西万博に「鳥取無限砂丘」体験展示を開設するとともに、鳥取県全体を一つのテーマパークに見立てた「とっとりリアル・パピリオン」を展開しています。

選手の皆様には、古より信仰の対象とされ日本四名山にも数えられる大山、白砂青松の海岸線が続く日本海、ナショナルサイクルルートの登録を目指す“鳥取うみなみロード”、極上の海の幸など、鳥取県の魅力を御堪能いただきたいと思います。

結びに、本大会の開催に御尽力いただいた皆様に感謝申し上げますとともに、選手の皆様の御健闘と御多幸をお祈り申し上げます。

「皆生・大山 SEA TO SUMMIT® 2025」にご参加いただき、ありがとうございます。

SEA TO SUMMITは自然の大切さを考えていただく環境スポーツイベントとして2009年に当地で始まりました。カヤックステージの「皆生」は真っ青な海に白い砂浜が映える海岸風景が自慢で、多くのボランティアの方に海岸清掃などを通じ、景観保護にご尽力いただいております。パドルを漕ぐ傍ら、この風景をご覧いただき、自然を守り育てることの大切さに思いを馳せていただけますと幸いです。

また、皆生温泉は山陰を代表する温泉観光地でもあります。大会後はぜひ、豊かな海の幸に舌鼓をうち、海から湧く「塩の湯」をゆっくりとご堪能ください。

結びに、本大会の開催にご尽力いただいた関係者の皆様に深謝申し上げますとともに、大会の成功を祈念し挨拶いたします。

「皆生・大山 SEA TO SUMMIT® 2025」の開催にあたり、お祝いを申し上げますとともに、全国からお越しいただいた皆様を心から歓迎いたします。

さて、大山町は、日本海から中国地方最高峰の「大山」の頂きまでを含む自然豊かな町です。本町では、このロケーションを生かして、「自転車であつなり広がる大山町の楽しさ」を基本理念に自転車の観光活用に力を入れています。

皆様には、海・里・山の豊かさや自然環境保全の重要性を考える機会としていただきながら、本町の魅力を存分に満喫していただければと思います。

結びに本大会の開催に向けて、ご尽力いただいた実行委員会をはじめ関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、大会の御成功と選手の皆様の御活躍を心から祈念申し上げ、歓迎の挨拶いたします。

「皆生・大山SEA TO SUMMIT® 2025」が盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げますとともに、全国各地からお越しいただいた皆様を心から歓迎いたします。

カヤックと自転車の出発地点である本村は、4.20kmという全国で4番目に小さい村ながら、東に望む秀峰大山、西に一級河川日野川、北には私たちに海の恵みをもたらす日本海と豊かな自然に囲まれています。選手の皆様には、日本海から大山へと駆け上がるコースで、この地域の魅力を全身で体感していただきながら、自然環境について考える機会としていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり御尽力いただきました実行委員会をはじめ関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、選手の皆様の御活躍を心から祈念申し上げ、歓迎の挨拶いたします。

「皆生・大山SEA TO SUMMIT®」は関係各位の皆様の協力のもとに、第14回目を開催する運びとなりました。全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集い、日本海からカヤック・自転車・登山で大山の頂上を目指します。

「SEA TO SUMMIT®」をもとに整備を進める「ジャパンエコトラック」は、365日いつでも快適な旅やアクティビティを楽しめる新しいエコツーリズムの形で、皆生・大山を第1号エリアに、現在、全国37ヵ所が登録しています。「SEA TO SUMMIT®」にご参加いただいた後にも、ぜひまたこの皆生・大山で四季折々の魅力とアクティビティを楽しんでいただけたらと思います。

海・里・山一。

「SEA TO SUMMIT®」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然のかかわり方の在るべき姿を改めて考える大会です。そんな時間を皆さんと共有したいと思います。

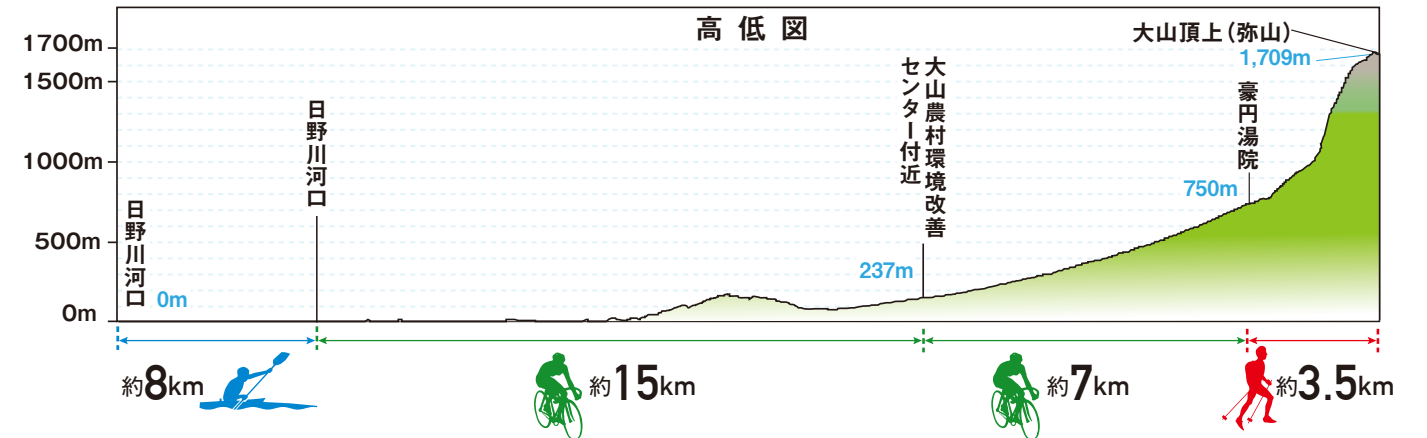
皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2025

開催要綱

主催	皆生・大山 SEA TO SUMMIT®実行委員会				
後援	国土交通省日野川河川事務所、観光庁、スポーツ庁、環境省中国四国地方環境事務所、鳥取県、米子市、大山町、日吉津村、公益財団法人とっとりコンベンションビューロー、ジャパンエコトラック推進協議会				
特別協賛	株式会社モンベル、AIG損害保険株式会社				
協賛	日本ゴア合同会社、日本航空株式会社、ナイトアイズ、株式会社ビクセン、カンオ計算機株式会社、株式会社アリスト、アゾロ、フォッジルズ、ギアエイド、グレイル、ガーター、ヘリノックス、ジェットボイル、クピルカ、トランゴ、セイバー				
地元協賛	有限会社ウメハラ、エア・ウォーターアグリ&フーズ株式会社、株式会社江原酒造本店、奥大山ブルーベリーファーム、皆生温泉観光株式会社、皆生温泉旅館組合、株式会社きさらぎ、特定非営利活動法人幸伸、サントリープロダクツ株式会社天然水奥大山ブナの森工場、白バラ商事株式会社、大幸株式会社、宝製菓株式会社、中浦食品株式会社、株式会社プリムローズガーデン、株式会社ホクニチ、美保テクノス株式会社、株式会社みやげ山海、株式会社ロブテックス、わくわく工房、ファミリーナダ株式会社、ジャパンライフライン、株式会社大協ホールディングス日帰り温泉オーシャン、日本海観光開発株式会社豪円湯院				
実行委員会	鳥取県、米子市、大山町、日吉津村、米子市観光協会、一般社団法人大山観光局、皆生温泉旅館組合、TWCC、NPO法人皆生ライフセービングクラブ、鳥取県カヌー協会、鳥取県サイクリング協会、大山の頂上を保護する会、鳥取県山岳・スポーツクライミング協会、鳥取県トライアスロン協会、NPO法人美保湾ヨットクラブ、SEA TO SUMMIT連絡協議会(事務局:株式会社モンベル広報部)、大山山麓・日野川流域観光推進協議会				
大会期日	2025年5月31日 ^土 -6月1日 ^日				
会場	5月31日 豪円湯院 屋外特設ステージ(開会式・環境シンポジウム／雨天決行) 6月 1日 日野川河口(スタート)、豪円湯院 屋外特設ステージ(抽選会・閉会式) 【海のステージ(カヤック)】日野川河口 → 皆生海浜公園 → 日野川河口(約8km) 【里のステージ(自転車)】日野川河口 → 大山農村環境改善センター付近 → 豪円湯院(約22km) 【山のステージ(ハイイク)】豪円湯院 → 大山頂上(弥山)(約3.5km)				
定員	先着300名(募集人数に達し次第、受付を終了します)				
参加費	【シングルの部】税込¥13,200 【チームの部】税込¥13,200×人数 【パラチャレンジの部】税込¥13,200×人数(健康者や伴走者を含めた総人数) 【学生割引(大学生まで)】税込¥6,600×人数 ※参加費には[環境保全協力金¥500]を含む				
参加資格	●シングルの部:高校生以上 チームの部:中学生以上 ●カヤック装備(パドル・ライフジャケット・フラッグ必須／SUPの場合リーシュコード・ライフジャケット必須) 自転車装備(ヘルメットや法令に基づく装備)、給水用装備(ハイドレーション・システムなど)、伴走者などのサポートを用意できる方 ●大会事務局より大会参加承認を受けた方 ※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。 ※18歳未満の参加には保護者の同意が必要です。 ※年齢は大会当日を基準とします。				
日程	<table><tr><th>5月31日^土</th><th>6月1日^日</th></tr><tr><td>【会場】日野川河口 9:00～ 駐車場入庫開始 10:00～14:00 大会受付 カヤック・自転車搬入 ※受付終了者に限る。 ※14:00以降の搬入は行っておりません。 14:00以降となる場合は、翌日1日に行ってください。 【会場】豪円湯院 屋外特設ステージ 15:00～ 開会式 15:30～ 環境シンポジウム(→詳細P.8) 16:10～ 大会説明</td><td>【会場】日野川河口 6:00～ カヤック・自転車搬入 6:45～ 参加者集合 7:00～ 大会スタート ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。 【会場】豪円湯院 屋外特設ステージ 15:30～ 抽選会・閉会式 17:00 大会終了</td></tr></table>	5月31日 ^土	6月1日 ^日	【会場】日野川河口 9:00～ 駐車場入庫開始 10:00～14:00 大会受付 カヤック・自転車搬入 ※受付終了者に限る。 ※14:00以降の搬入は行っておりません。 14:00以降となる場合は、翌日1日に行ってください。 【会場】豪円湯院 屋外特設ステージ 15:00～ 開会式 15:30～ 環境シンポジウム(→詳細P.8) 16:10～ 大会説明	【会場】日野川河口 6:00～ カヤック・自転車搬入 6:45～ 参加者集合 7:00～ 大会スタート ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。 【会場】豪円湯院 屋外特設ステージ 15:30～ 抽選会・閉会式 17:00 大会終了
5月31日 ^土	6月1日 ^日				
【会場】日野川河口 9:00～ 駐車場入庫開始 10:00～14:00 大会受付 カヤック・自転車搬入 ※受付終了者に限る。 ※14:00以降の搬入は行っておりません。 14:00以降となる場合は、翌日1日に行ってください。 【会場】豪円湯院 屋外特設ステージ 15:00～ 開会式 15:30～ 環境シンポジウム(→詳細P.8) 16:10～ 大会説明	【会場】日野川河口 6:00～ カヤック・自転車搬入 6:45～ 参加者集合 7:00～ 大会スタート ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。 【会場】豪円湯院 屋外特設ステージ 15:30～ 抽選会・閉会式 17:00 大会終了				
制限時間	【共通】12時までにハイクスタート(豪円湯院屋外特設ステージ) 【大山山頂を目指す方】12時までに6合目を通過し、13時30分までに山頂でハイクゴール 【6合目をフィニッシュとする方】14時までに6合目でハイクゴール ※詳しくは次ページの地図をご覧ください。				

6月1日 日

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、ぜひ参考にしてください。
※天候およびコースの状況により変更になる場合があります



35°45'25"N 133°38'82"E
日吉津海浜公園
P 多目的トイレ

35°45'50"N 133°37'57"E
日野川河口
(大会スタート地点)
P 多目的トイレ
【応援目安時間】 6:30-8:00

35°45'31"N 133°44'132"E
白鳳の里
P 多目的トイレ
【応援目安時間】 7:30-9:00

チェックポイント

エイドステーション

応援ポイント

トイレ

駐車場

自転車メンバー交代可能地点

多目的トイレ



35°46'37"N 133°48'58"E
仁王堂公園
P 多目的トイレ

35°43'96"N 133°50'02"E
大山農村環境改善センター付近
P 多目的トイレ
※隣接する大山農村環境改善センターに多目的トイレがあります。(8:00以降使用可)
【応援目安時間】 8:00-10:00

35°23'36"N 133°31'51"E
豪円湯院 屋外特設ステージ
P 多目的トイレ
【応援目安時間】 8:30-11:00

35°22'16"N 133°32'24"E
大山頂上(弥山)
(大会フィニッシュ地点)
P 多目的トイレ
【応援目安時間】 9:30-14:30

【応援サポーターの方へ】
路上駐車、自動車による自転車との併走は他の方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場Pをご利用ください。

mont·bell

株式会社モンベル
https://www.montbell.jp/

総合アウトドア用品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY (機能美)」
「LIGHT & FAST」をコンセプトに、高性能な登山用品、アウトドア用品の
開発・製造・卸・販売を行っています。

AIG AIG 損保

AIG損害保険株式会社
https://www.aig.co.jp/sonpo

AIG損害保険株式会社は、皆さまのパートナーとして、イノベーションと、グ
ローバルに蓄積した知見により、お客さまを取り巻くリスクを把握し、お客さま
が直面する問題の解決を通じて価値を提供してまいります。

GORE-TEX

BRAND

日本ゴア合同会社
https://www.gore-tex.jp/

耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性
素材GORE-TEXファブリックスの製造メーカー。
GORE-TEXプロダクトは、気候の変化から体を守
り、アウトドアでの活動をより快適なものにします。



JAPAN AIRLINES

日本航空株式会社
https://www.jal.com/ja/

「世界で一番お客さまに選ばれ、愛される航空会社」
を目指し、一人一人のお客さまへのおもてなしの心
を大切に、世界に先駆けた挑戦を重ね、常に新し
い価値を創造しています。



ナイトアイズ

https://cmooncorp.jp

ロッキーマウンテンの麓、コロラド州ボルダーで
1989年の創業以来、日常生活からアウトドアまで、
よりシンプルに、より安全に、そして少しでも皆が楽
しくなるような商品を開発し続けています。



JL Japan Lifeline



和洋酒・総合食品
有限会社 ウメハラ



白バラ牛乳
白バラ商事株式会社

宝製菓株式会社

H 株式会社ホクニチ



江原酒造本店



皆生温泉旅館組合

中浦食品株式会社

みやげ山海



夢、まち、人づくり。
MIHO
美保テクノス株式会社



美味しさを喜びに 明日に笑顔を繋ぐ

